

傷が癒えたら (ペップ・リヤド)

傷が癒えたら
雷が鳴り止んだら
日が昇ったら

過去に感謝することができるようになることは分かっている
君の口づけのひとつひとつに
君の手の感触に
君の微笑みに
君の声に

二人で歩いた道にまた行くようになることは分かっている
愛を確認し合った場所の一つ一つに
過去に感謝できる日が来ることは分かっている
君がくれた愛の一つ一つに

でも今夜 今夜この悲しみを癒せるものはない

夜の闇が深く悲しい
そして朝が来てもこの悲しみは晴れないだろう
君がここにはいない この悲しみを癒せるものはない

今夜この悲しみを癒せるものはない

傷が癒えたら
雷が鳴り止んだら
日が昇ったら